

## □目的

プラスチック成形品において、成形時の樹脂部に生じる、ウェルドライン(樹脂同士が交わって生じる曲線)を目立たなくする。

## □技術支援内容

- 1 ワイドスライサーの3次元モデル構築
- 2 樹脂流動解析によるウェルドライン発生位置の再現
- 3 ゲート位置によるウェルドライン発生位置のコントロール

## □成果

- 1 ゲートを2つ設けることでウェルドラインを移動することが可能であることがわかった。
- 2 金型を修正し実際に成形したところ、消費者ニーズに合った目的の製品を得ることができた。

## 【シミュレーションによる解決策の提案】

## 《改良前》



## 《改良後》



赤く示した部分に樹脂が交差する部分を移動させ、品質を改善することに成功！

## 《シミュレーションによる解決策の提案》

